（別紙4（2））

事業所名　　NC西濃

作成日：平成　27　年　1　月　6　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	事務所の2階は階段が連なり転落の危険を回避する為家族の了解を得ているが、施錠に付いて、職員体制やロック無しで、過ごせる方法の話し合いを考慮されたい。	安全に安心して過ごして頂ける様にする。	カンファレンス・ミーティング時に安全・安心に過ごして頂ける様に見守りの強化指導と実行し、施錠回数を減少させる。	6ヶ月
2	36	住民と関わる機会の行事や見学会の場で、避難訓練も取り入れる等協力への呼びかけに工夫が望まれる。	見学会・行事・運営推進会議時に避難訓練を取り入れる。	H27年4月の運営推進会議時に老人会・民生員・包括・近隣住人と共に、避難訓練を施行予定。	6ヶ月
3	40	職員の休憩時間の確保や経済的な負担を強制しない為では有るが、同じ食事を一緒に食べる楽しさの工夫が望まれる。	食事は楽しく食べる時間にする。	スアタッフが同じテーブルにて、会話をしながら楽しく食べて頂く、スタッフは会話をしながら、しっかりと嚥下・咀嚼をされているかの確認の為、顔の表情・飲み込みの確認の為に常に利用者様の観察が必要と考える為、食事をするのでは無く、会話をしながら介助をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。